

第2章 計画が目指す姿



第2章 計画が目指す姿

2

本計画では、平成23年度から実施している「八王子市食育推進計画（以下「第1期計画」）の将来像、基本目標、体系等を引き継ぎ、食に関する施策のさらなる充実に取り組んでいきます。

1 将来像

「将来像」は、食育推進計画を通じて実現を目指す、八王子市の姿を指します。

食を大切にする人々を育むまち

私たちが生涯にわたり健康でいきいきとした生活を送るためには、望ましい食生活を送ることが大切であり、市民全ての年代に応じた食育の取組みが必要となってきます。

八王子の恵まれた環境を活かしながら、農や伝統的な食文化にふれ、人々のつながりを深め広げていくことにより、食を大切にする人々を育むまち八王子を目指します。

2 基本目標

基本目標 1：望ましい食生活を送る

生活リズムを整え、身体や日々の活動に見合った食事量を1日3食きちんと食べ、望ましい食生活を送ります。

基本目標 2：食の基本的な知識、マナー、スキルを身につける

食事のバランスやマナー、食の安全に関する知識を身につけ、外食や中食（惣菜や弁当等を購入して家で食べる食事）を利用する時も適切な選択ができる力や料理を作る力等のスキルを養います。

基本目標 3：食を通じて、家族、地域、自然とつながる

家族と食卓を囲む時間を大切にし、地産地消の推進や地域の行事食・伝統料理を知ることを通じて、人々との交流や自然への親しみを深めます。環境に配慮した食の循環を進め、人と自然の調和した豊かなまちづくりを目指します。

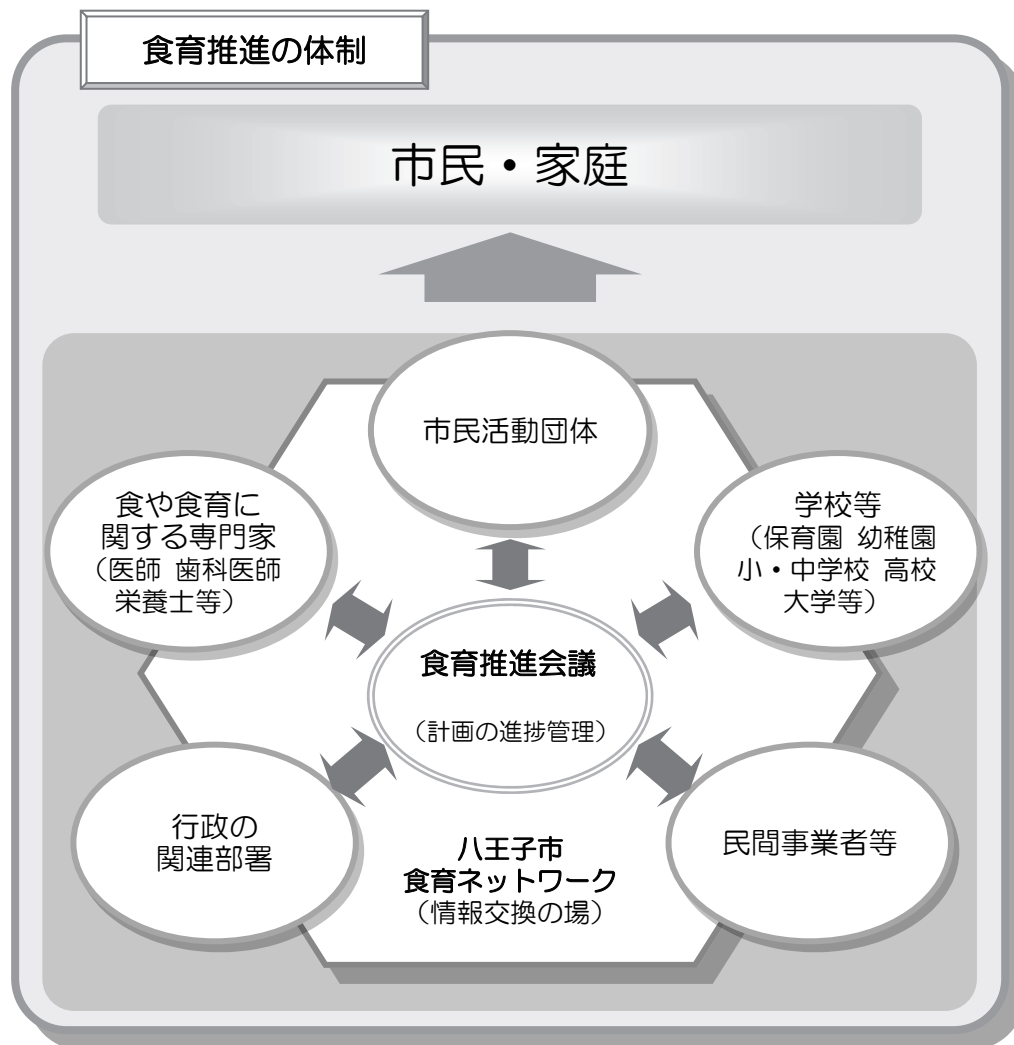


3 計画の推進にあたって

(1) 計画推進の考え方

本計画は、八王子市の地域特性や食をめぐる現状と課題を踏まえ、食育を推進するものです。そのため、市は、市民活動団体、事業者等に本計画を広く周知し、食育に対する理解と協力を求めています。

また、食育と関連が深い行政の関連部署との連携を図るとともに、地域に広く食育を浸透させていくことを目指し、市民活動団体、事業者、行政等の食育に関わる様々な主体が情報交換・情報共有を行う場として『八王子市食育ネットワーク』を立ち上げます。



(2) 市民と行政の協働による食育の推進

本市の食育推進にあたっては、八王子市の地域特性や食育に関連する現状を踏まえ、市民を中心として関係団体、事業者等が連携し、計画を推進します。

行政においては、特に食育との関連が深い、健康づくり、産業振興、教育の分野の関連部署との連携により初めて実現できる施策が含まれているため、互いに施策・事業の実施を進めるとともに、情報の共有を図る等、市民を中心とした食育推進の基盤を整備し、計画の実行性を高めます。

市民の皆さん、八王子市食育ネットワークのメンバーにおいては、以下のことが大切だと考えています。

①市民

市民の皆さん一人ひとりが、様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、正しい食生活の習慣を身につけ、実践することが大切です。

②家庭

家庭は子どもだけでなく大人のための食育の場でもあります。家族同士や地域の人たちとのつながりの中で食育を推進していくことが大切です。

③市民活動団体

地域の人々が身近な場所で食育に関心を持てるよう、食を通じた交流の場づくりに取り組んでいきます。ボランティアや農業者等とも連携し、市民、行政と協働の場づくりに取り組むことも大切です。

④学校等（保育園、幼稚園、小・中学校、高校、大学等）

世代に応じた食育の取組みが求められます。また、八王子産農産物を活用したメニューや地域の伝統食を取り入れたメニューなど、給食を活用して食育の充実を図ることも大切です。

⑤民間事業者等

従業員等の健康管理のため、食育に関わる啓発や社員食堂における取組みが期待されます。

また、食に関わる事業者は、消費者への食の安全・安心に関する情報提供、食の安心の確保が求められており、生産から消費までの食に関わる様々な場面において、食育の体験の場づくりに取り組むことが大切です。

⑥食や食育に関する専門家（医師、歯科医師、栄養士等）

専門的な立場から食と健康に関する知識や経験の普及啓発と指導に努めることが大切です。

